



(写真上・右) 秋季大会の様子



厚高インフォメーション



194

野球部・秋季大会に参加

9月14日、本校野球部が秋季大会に参加しました。本校野球部は、3年生が引退した後、部員が6名となり、単独での大会出場がでなくなり、そこで「えりも高校」との合同チームを検討し、出場することとなりました。

監督の先生のコメントをご紹介します。「秋季大会については、昨年度は富川高校と、そして今年度はえりも高校と合同チームで参加させてもらいました。この2年、合同で活動させてもらいましたが、メリットは少ないというのが私の感想です。えりも高校に引張ってもらいながら試合をし、結果だけ見ると、頑張ったと声をかけてもらえるかもしれないが（対室蘭栄校1対5）、内容としては良くありませんでした。やはり強くなるには単独チームで練習を積んでいく必要があります。本校は、町内・近隣の生徒が少なく、遠方の苦小牧からの生徒が増えていきます。町内・近隣出身の生徒が増え、地元の名前を背負って活躍できる環境づくりが必要であり、そう願っています。」

野球部の諸君には拍手を送りたいと思います。来年、多くの新入生と新入部員を期待します。



上厚真小2年 伊藤 柊優くん(7)
「いろいろな果物が乗った大きいケーキを作りました。ケーキの形が、きれいにうまくできました。」



上厚真小2年 鈴木 瞬次朗くん(7)
「ハッピーバースデーケーキを作りました。チョコのプレートに名前をつけるのを頑張りました。」

ぼくたちの作品

ぼくの・わたしの クラスじまん

ともだちっていいな



紹介してくれたのは…

上厚真小学校 1年1組の皆さん

(書いてくれたのは) 飛岡 枝里先生



その163 上厚真小学校

上厚真小学校1年1組は、男子4名、女子13名の元気いっぱい クラスです。「元気・やる気・根気」を学級目標に掲げ、勉強も休み時間も全力投球です。

1年生になって6カ月が経ち、学校生活にも大分慣れてきました。給食を自分たちで盛り付けられるようになり、給食当番が回ってくるのを楽しみにしているほどです。1学期に比べて、速く、たくさん食べられるようになりました。掃除は、異学年のグループで行っているのですが、お兄さん、お姉さんに教えてもらいながら、自分で次に何をするのかわかって動くことができるようになってきました。

10月には、学習発表会があり、1年生は器楽と歌、ダンスの発表に向けて練習が始まりました。練習を休み時間にも進んで行う姿も見られ、初めての学習発表会がとても楽しみでした。

友だちを思いやることができ、苦手なことにもチャレンジするスパー1年生に成長できるように毎日頑張っています。

登記に関するQ&A

◆「遺言Q&A」

Q1 遺言には、自筆証書遺言と公正証書遺言がありますが、自筆で遺言を作成するのは難しいですか？

A1 自筆証書遺言は、全文を自分で書きさす必要があります。訂正変更をする場合厳格な方式があるなど、面倒な所があります。そして、何よりも難しいのは、自分の書いた遺言が有効なのかどうか判断することだと思います。

Q2 それでは、公正証書で遺言を作るメリットはどこにあるのですか？

A2 公正証書遺言は、法律の専門家である公証人が、遺言者の真意を確かめて正確に文章にまとめ、法的に整理された遺言を作成しますので、遺言が無効になる心配はありません。また、自分で字を書けない方のためには公証人が署名を代書しますし、病気のため外出が不可能な方のためには、公証人が病院等へ出張しますので、自筆で遺言が作成できない方には大きなメリットがあります。

Q3 公正証書で遺言を作成するには、作成手数料が必要だし、証人2名も必要だと聞きましたか？

A3 そのとおりですが、作成手数料については法令で定められていてそれ程高額ではありませんし、証人を用意できない方は、公証役場で手配できます。詳細は、お近くの公証役場にお尋ねください。相談は無料です。

■問い合わせ先 苦小牧公証役場(☎0144-36-7769)または 札幌公証人会(札幌大通公証役場☎011-241-4267)

文芸あつま ◆短歌◆

娘より誕生祝ひと送り来しフォークダンスの衣装一式
在りし日の亡夫が声かけ私に行つて来ますと夢に出てきて
目覚めれば母の寝息が耳許にそんな気がして一歩踏み出す

(本郷 湯浅 悦子) (本郷 本田 博子) (本郷 武田 弘子)

(あつま文芸友の会発行『文芸あつま 第20号』から抜粋)